

韓国の特許審査、 審判統計及び動向



GIP Korea 特許法律事務所
代表(韓国)弁理士 柳鍾宇

講師の紹介



柳鍾宇 (ユ・ジョンウ):

現GIP Korea代表弁理士。前職であるLGディスプレイでの確かな技術力と豊富な経験を基に上級レベルの日本語及び英語を駆使して安心且つ迅速なコミュニケーションに努める。日本のNIPAなどで日本語によるセミナー経験あり。

学歴

ソウル科学高等学校

ソウル大学校 工科大学 電気工学部 (工学士)

職歴

株式会社LGディスプレイ

PANKOREA 特許法人

YOU ME 特許法人

新樹グローバル・アイピー特許法人 研修

関西知的財産協議会 (NIPA) セミナー

日本弁理士会 セミナー

弁理士試験検討委員

韓 未 創造科 部 明大 審査委員

日本語能力試 1級















LG.PHILIPS LCD



*No.1 Members
No.1 Company*

設備購買 Team / 社員

柳 鍾 宇



413-811 京畿道 坡州市 月籠面 德隱里 1007番地

Tel. : 031-933-0582

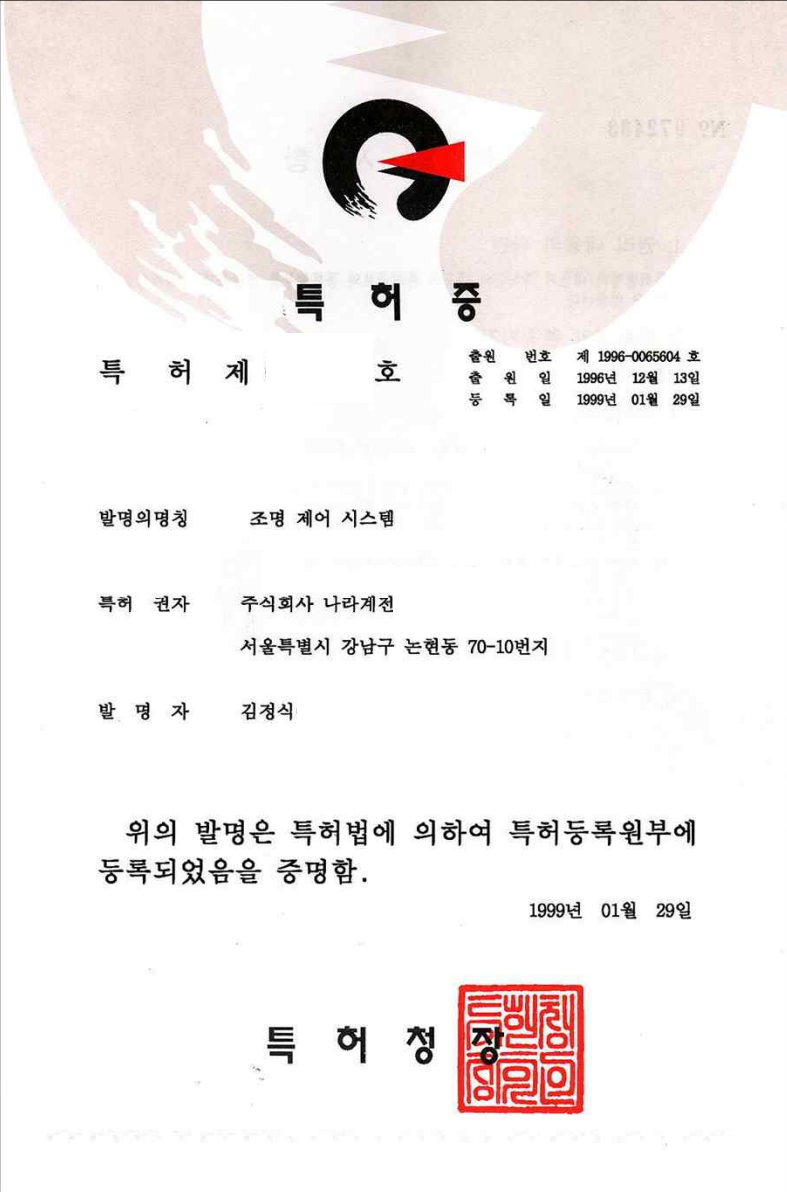
Fax. : 031-933-0389

Mobile : 019-394-4347

E-mail : jwyoo@lgphilips-lcd.com

<http://www.lgphilips-lcd.com>

LPL
LISTED
NYSE



특 허 증

특 허 제 호

출원 번호 제 1996-0065604 호
출원 일 1996년 12월 13일
등록 일 1999년 01월 29일

발명의명칭 조명 제어 시스템

특허 권자 주식회사 나라계전
서울특별시 강남구 논현동 70-10번지

발명자 김정식

위의 발명은 특허법에 의하여 특허등록원부에
등록되었음을 증명함.

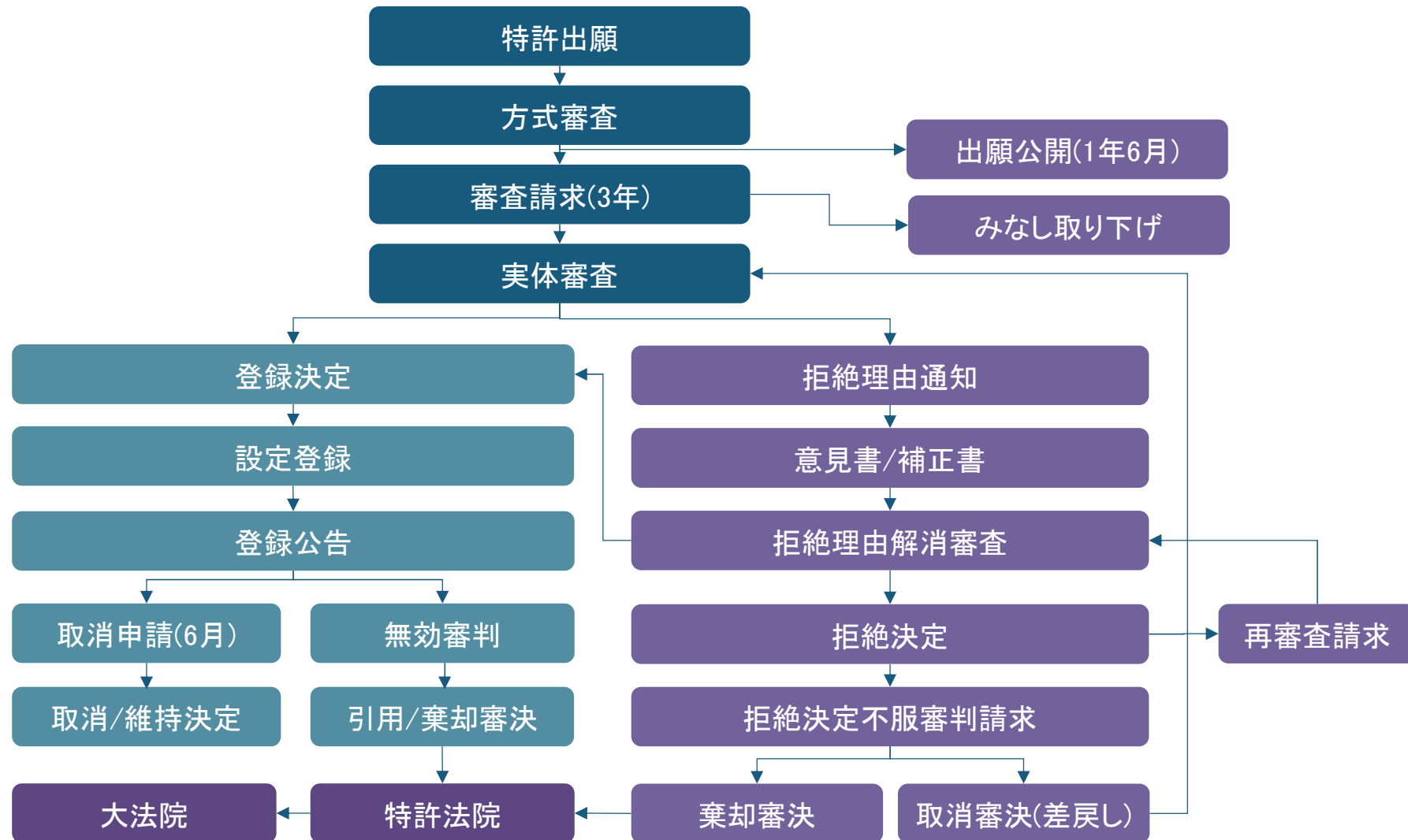
1999년 01월 29일

특 허 증



韓国人の特徴

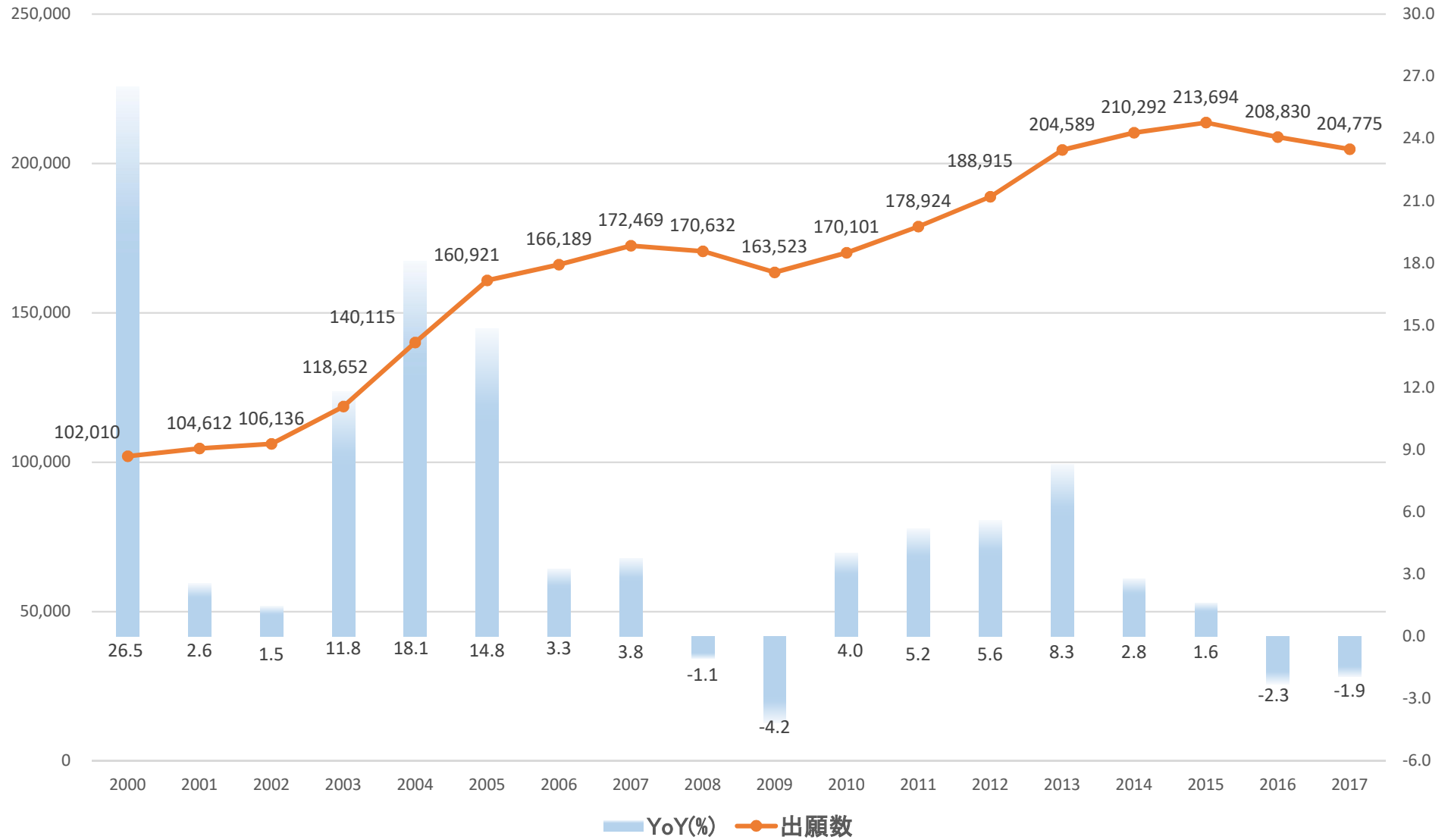
韓国特許審査過程



韓国特許出願動向



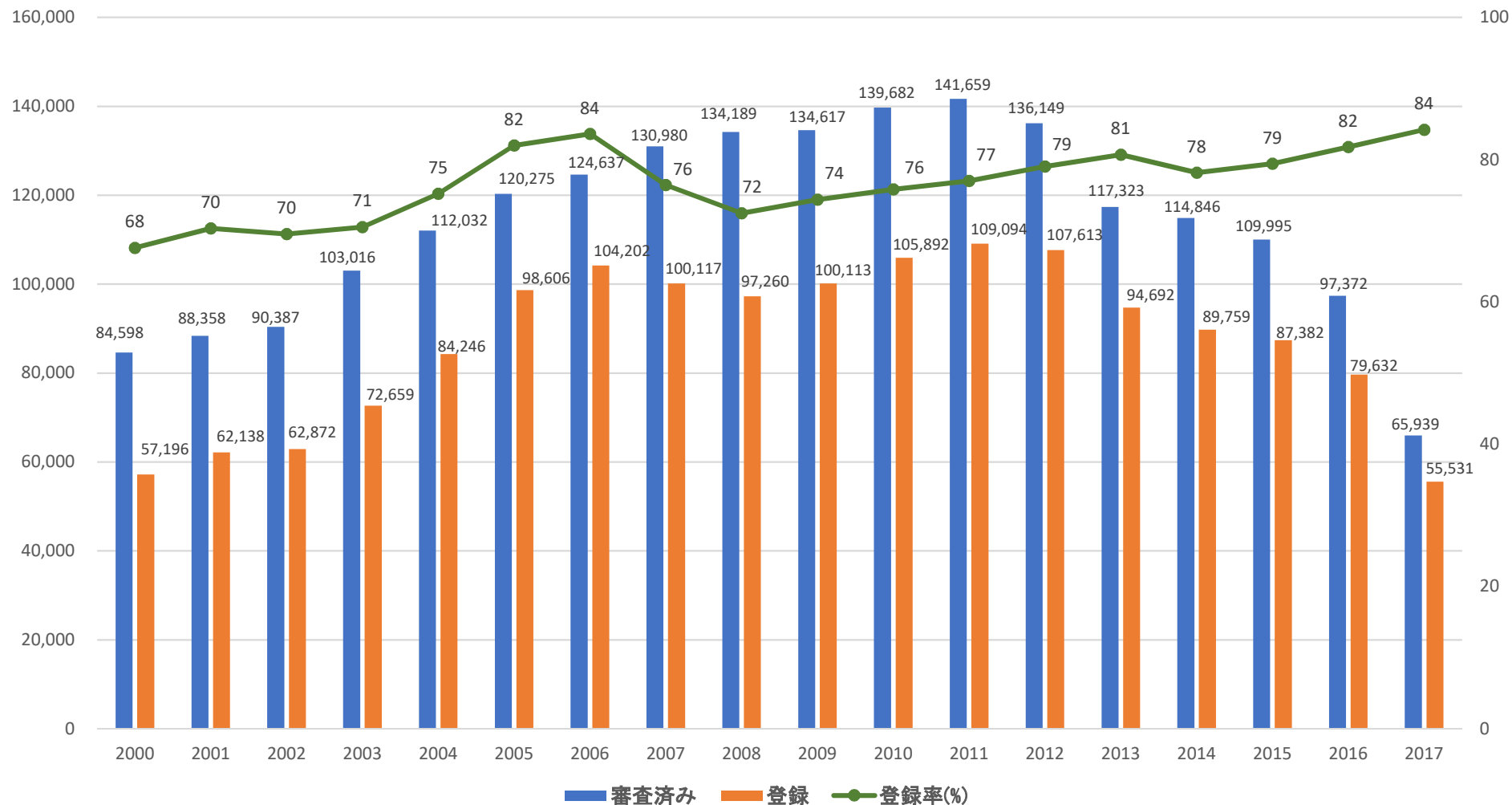
特許出願



韓国特許登録率(全体)



登録率 (全体)

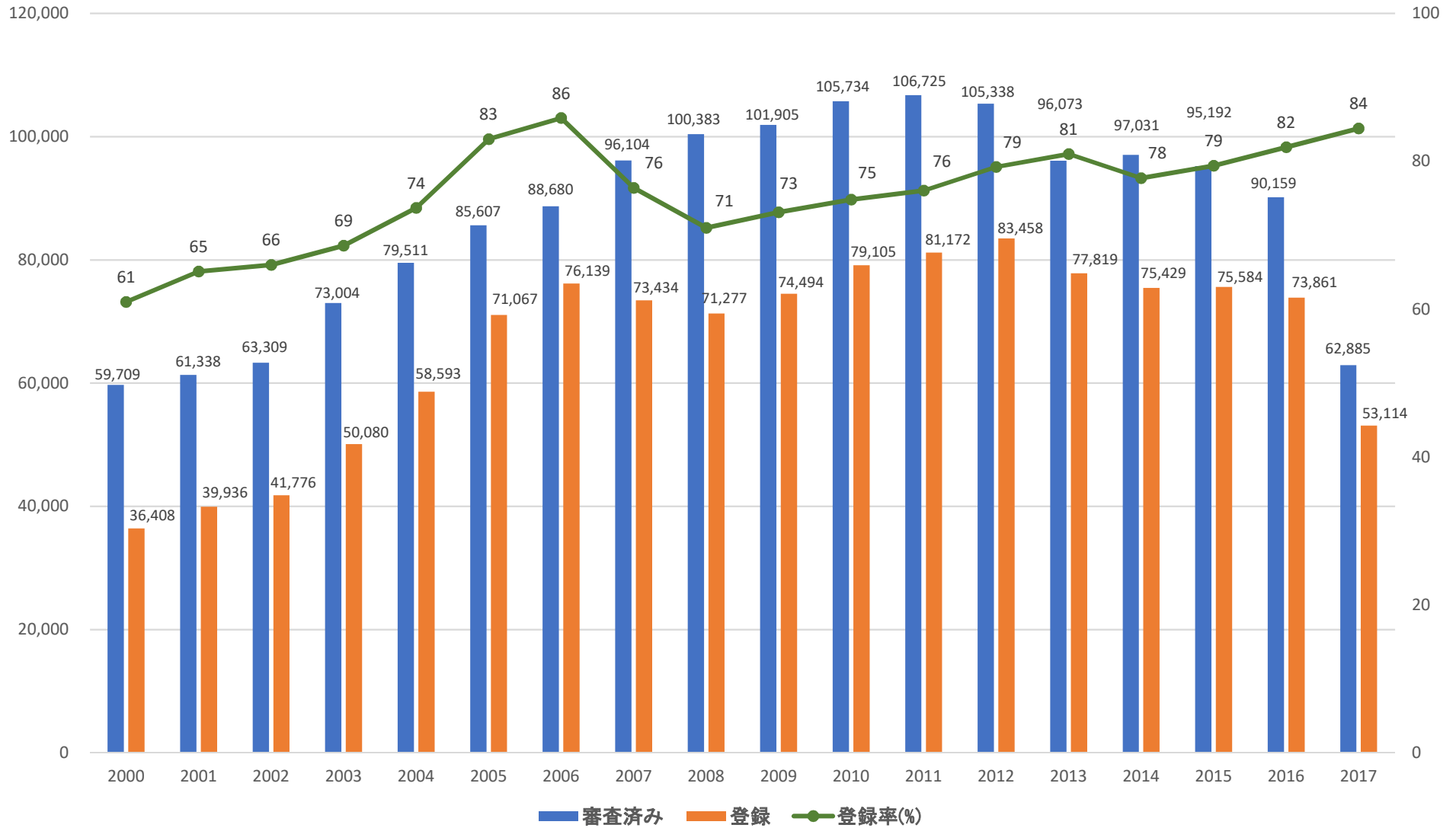


登録率: その年に出願した特許の最終処分がなされた場合(審査完了)の登録比率

韓国特許登録率(韓国出願人)



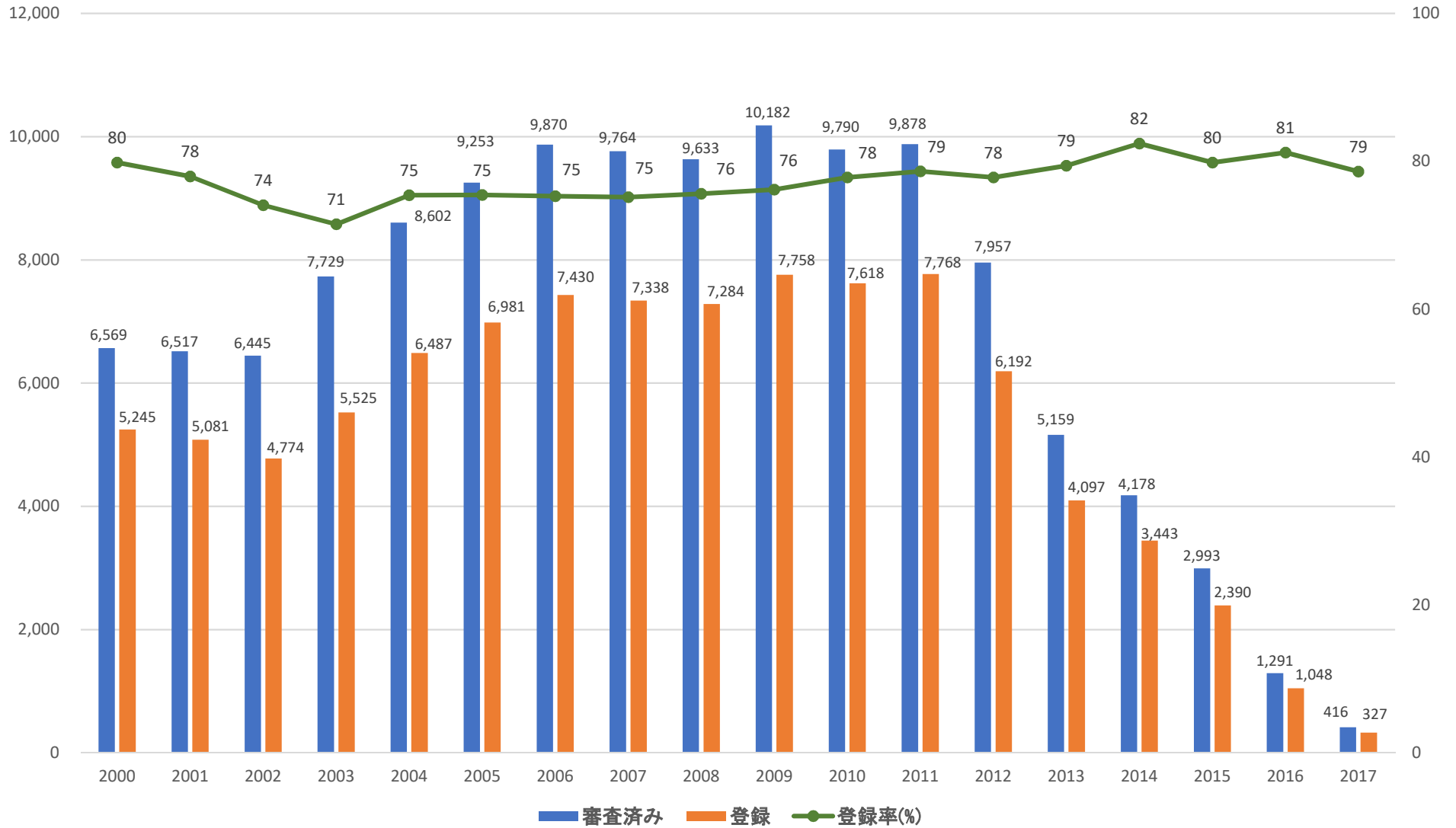
登録率 (KR)



韓国特許登録率(米国出願人)



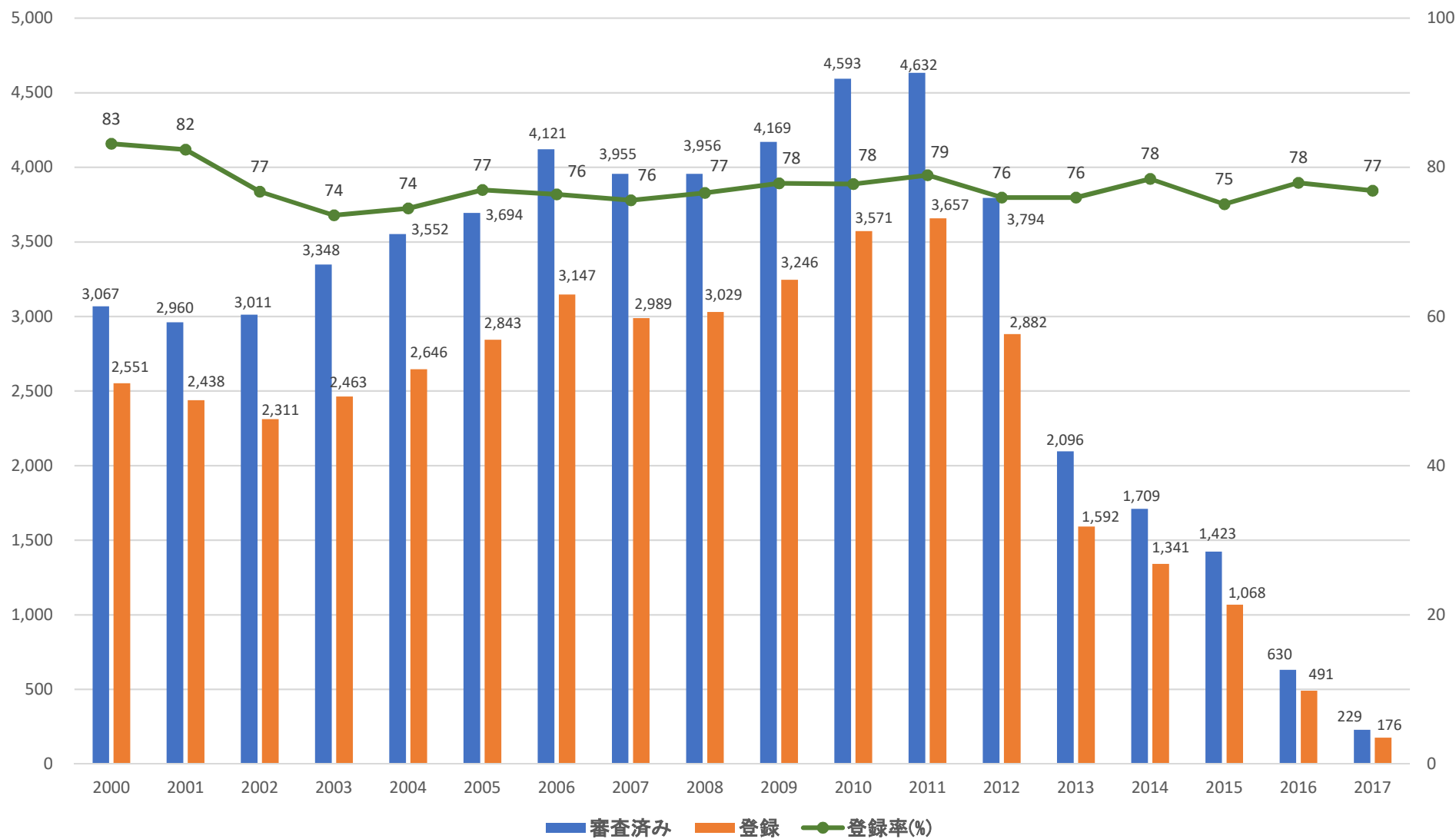
登録率 (US)



韓国特許登録率(欧州出願人:ドイツ+フランス)



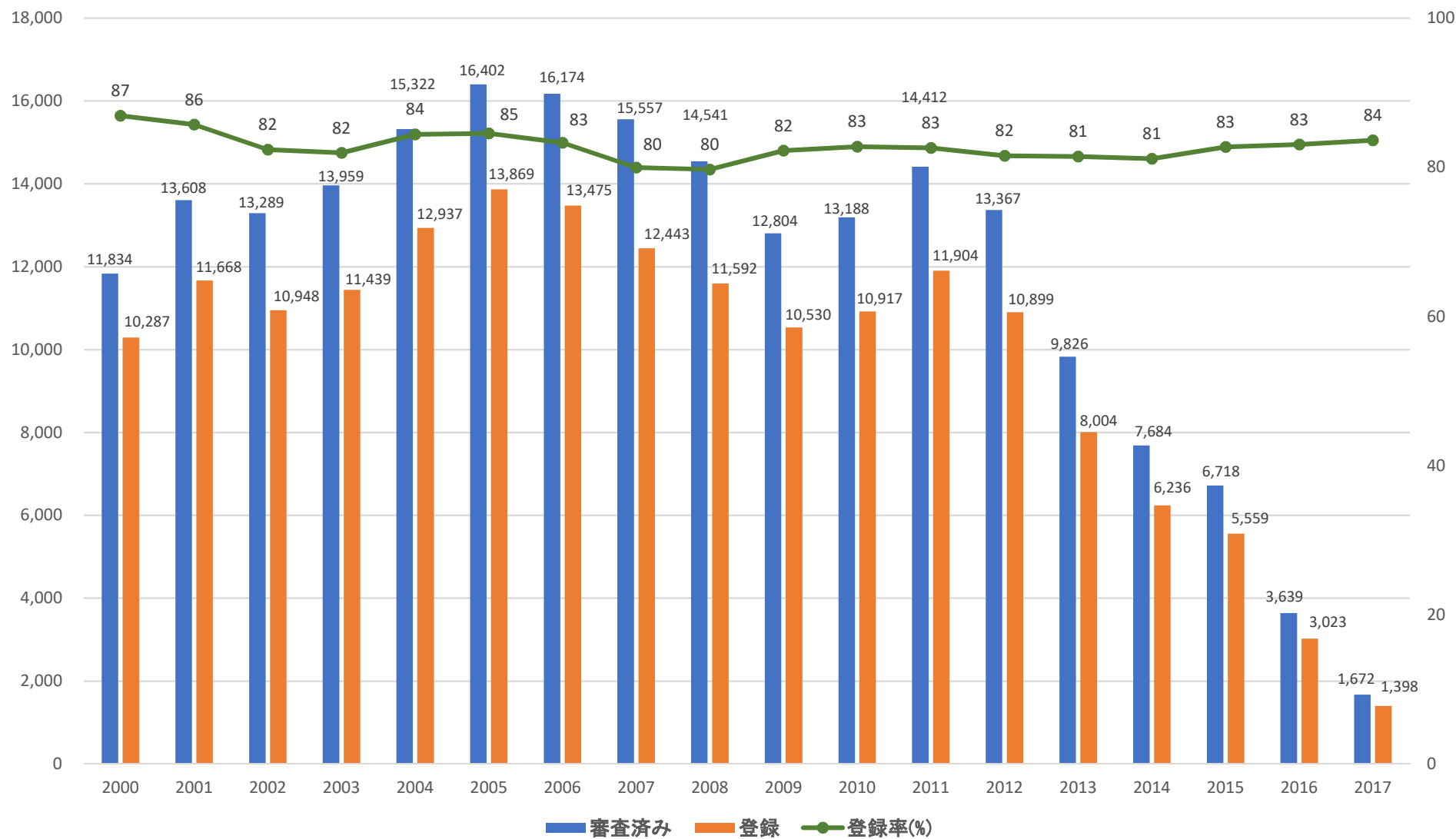
登録率 (DE+FR)



韓国特許登録率(日本出願人)



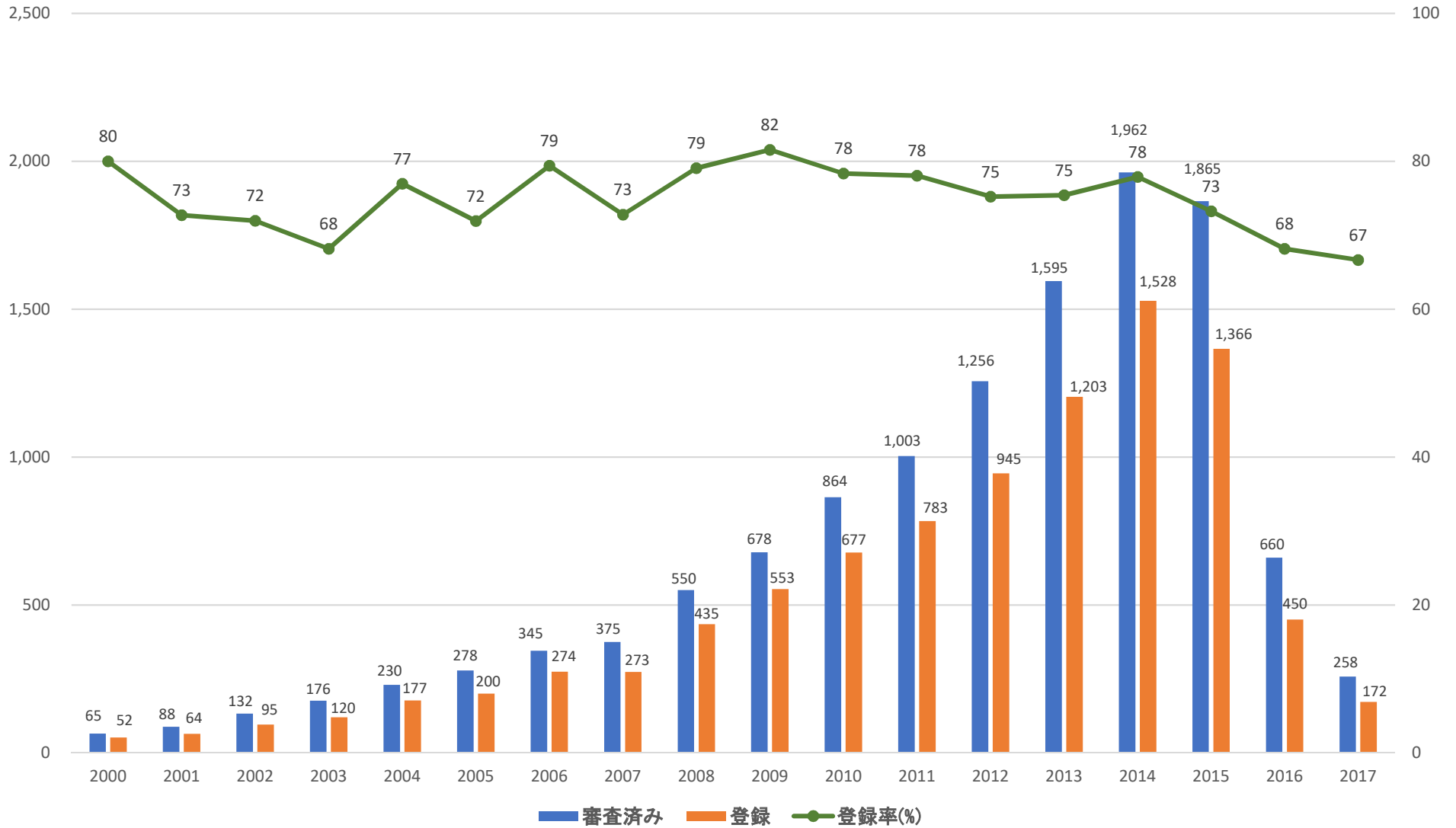
登録率 (JP)



韓国特許登録率(中国出願人)



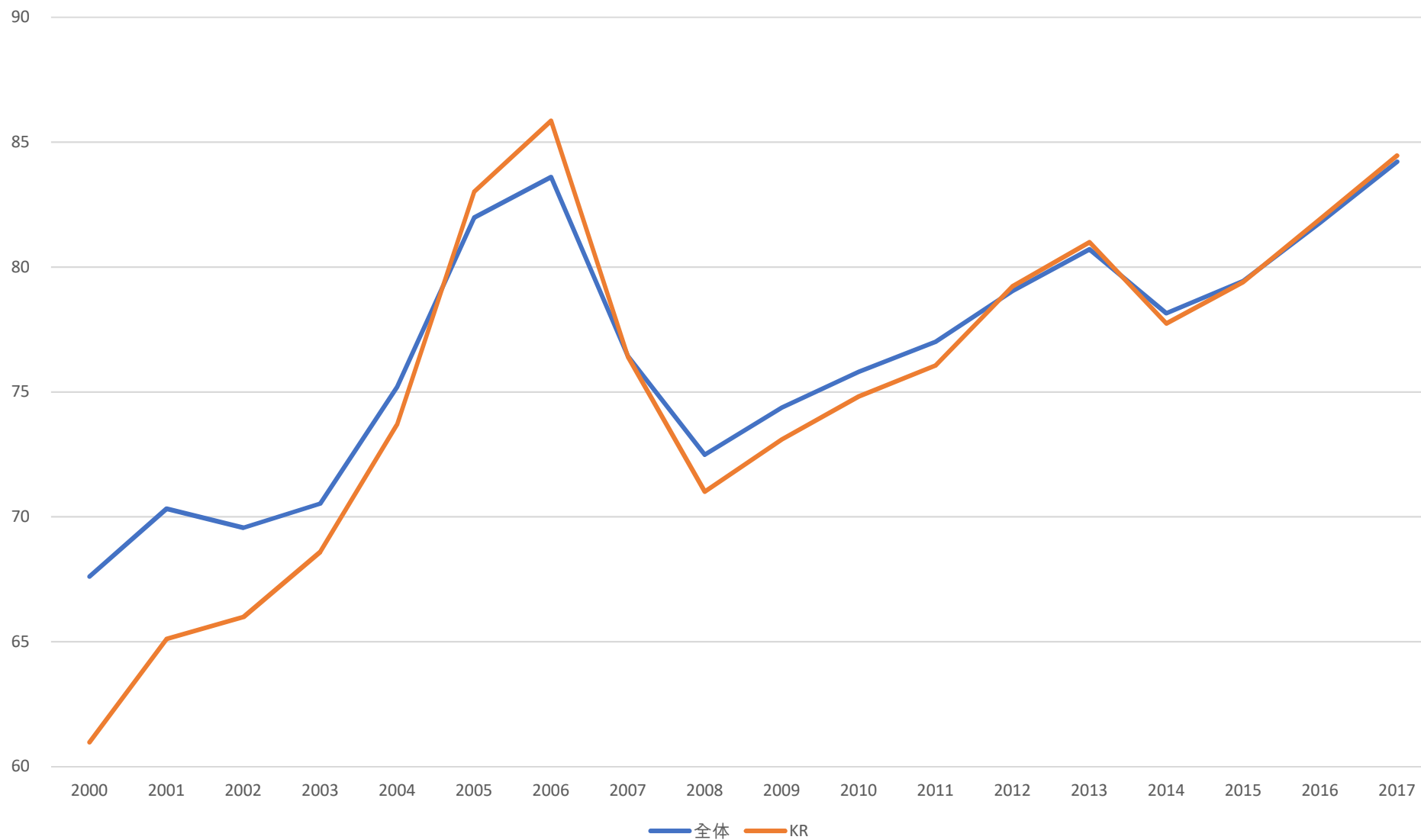
登録率 (CN)



韓国特許登録率(比較1: 全体 vs KR)



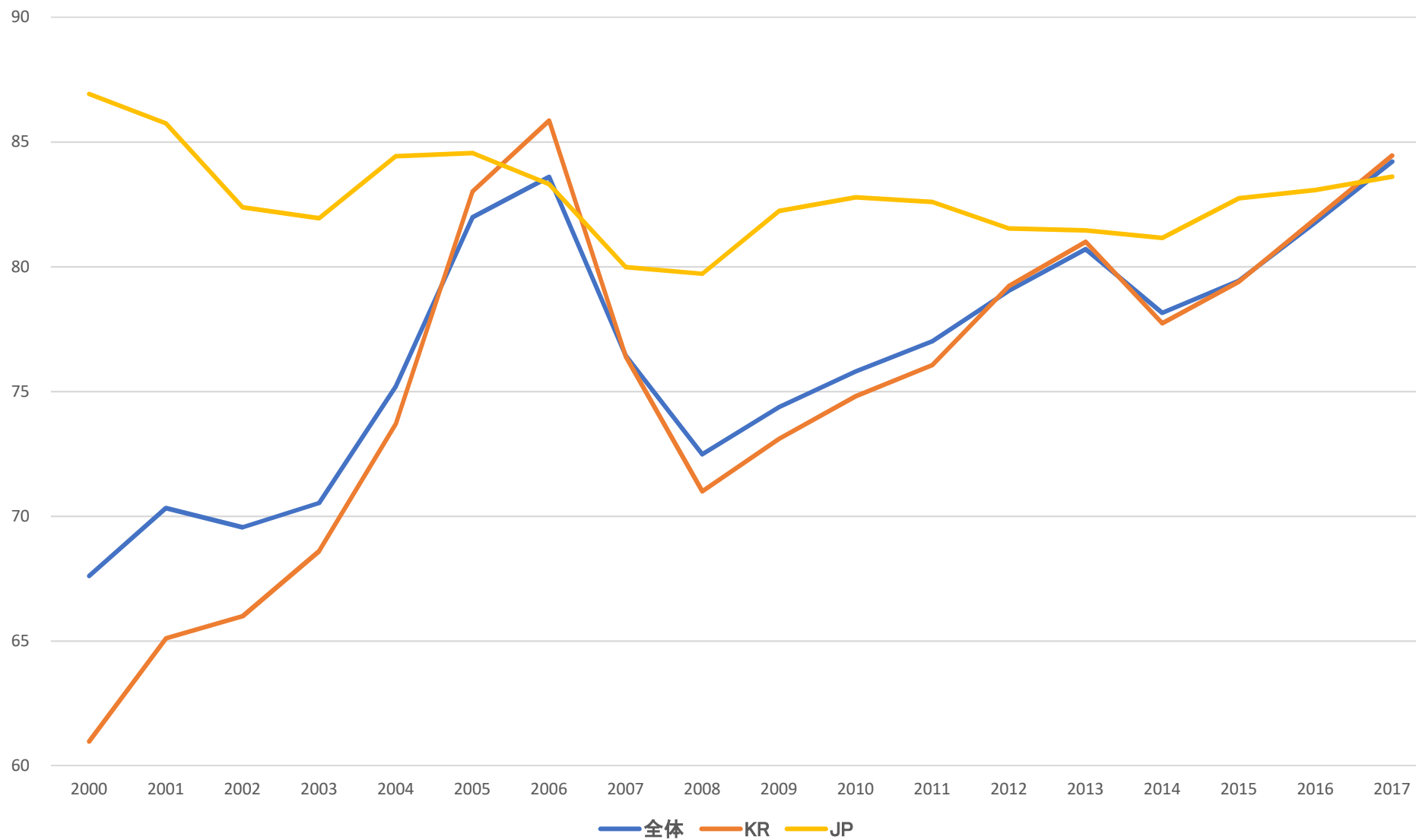
登録率比較



韓国特許登録率(比較1 + JP)



登録率比較



韓国特許登録率(比較2: US vs EP)



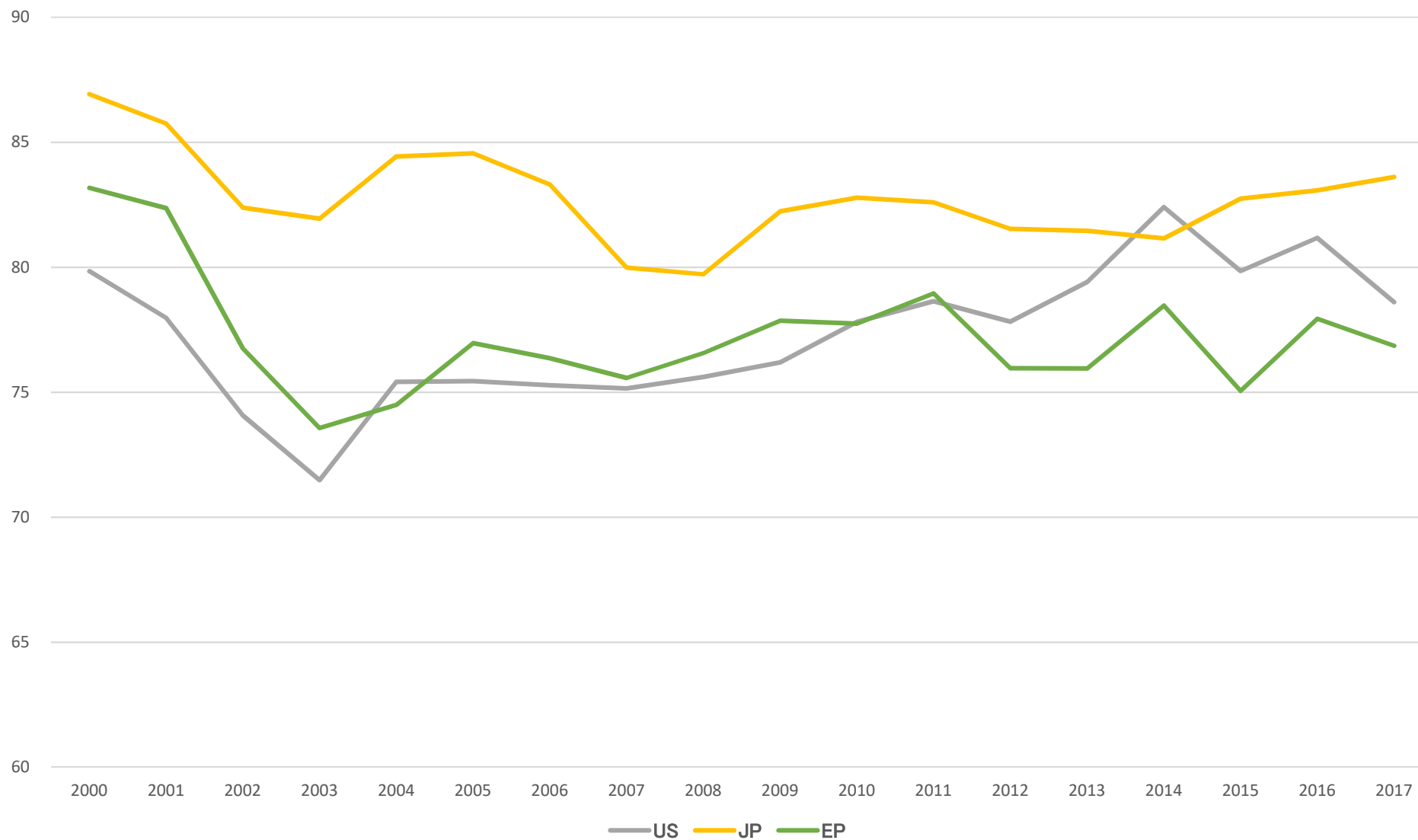
登録率比較



韓国特許登録率(比較2 + JP)



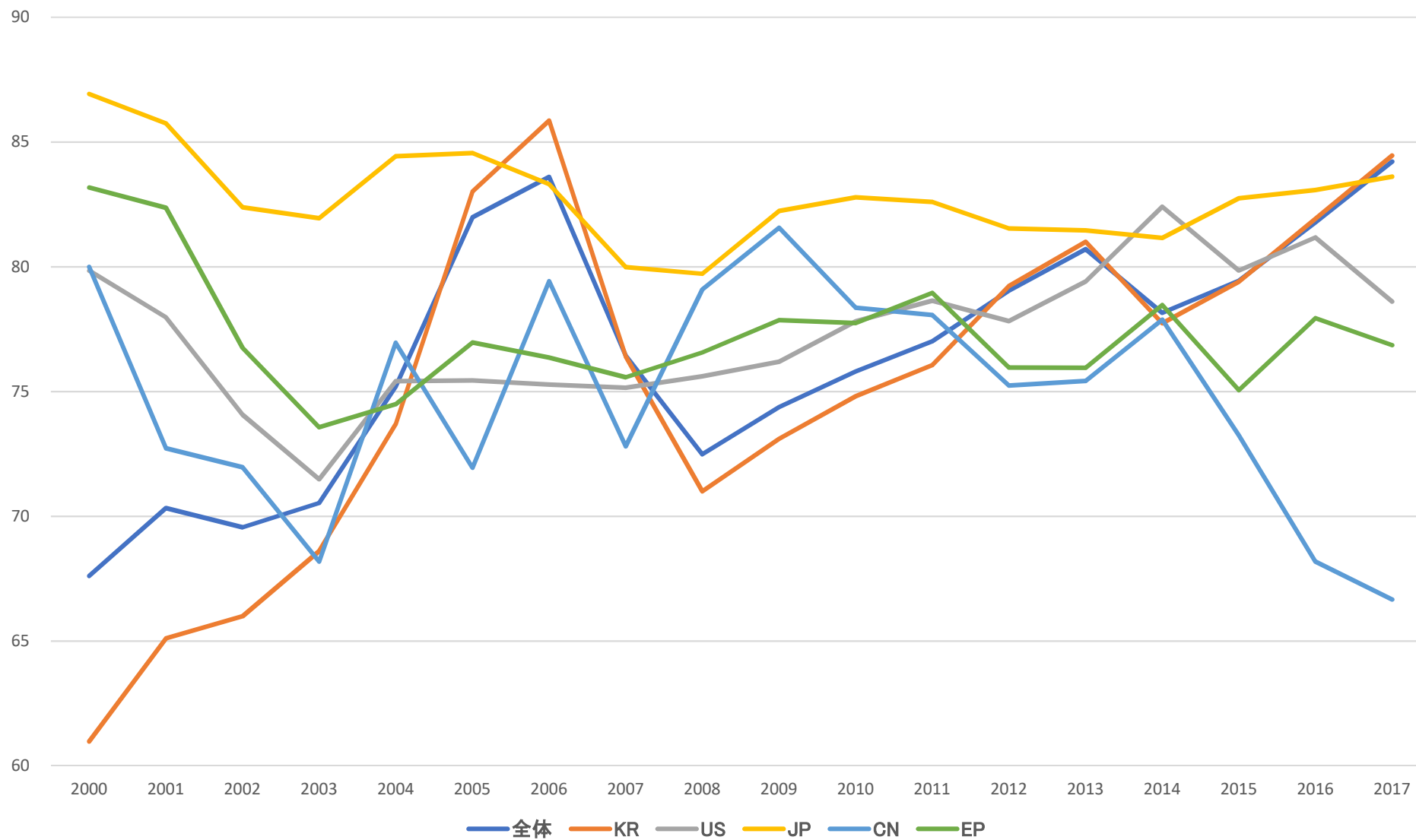
登録率比較



韓国特許登録率(比較: all)



登録率比較



権利化のためには?

- 弊所の登録率: 93%、その理由は?
- TIP 1: 組み合わせの困難性 → はあまり認められていない
認められる場合: 一つの請求項に引例3-4個以上の場合のみ
- TIP 2: 形式的な補正でも補正する
- TIP 3: 補正案レビュー制度の活用

BM特許の登録率(2016年) 27.3% (特許庁提供)

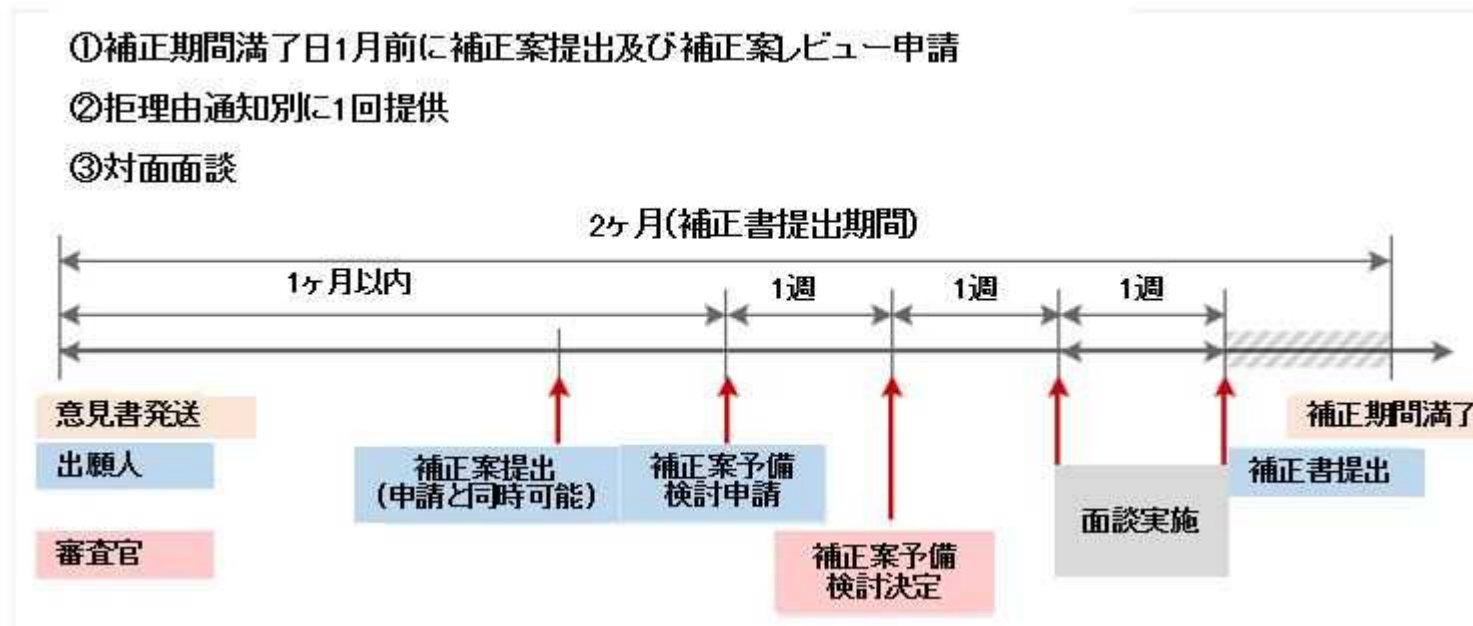
弊所のBM特許の登録率: 92%

(BM特許の場合、すべて補正案レビュー制度を活用している)

補正案レビュー制度

－ 意見提出通知書の通知後

① 補正案レビュー申請 → ② 補正案レビュー決定 → ③ 面談実施 → ④ 補正書提出

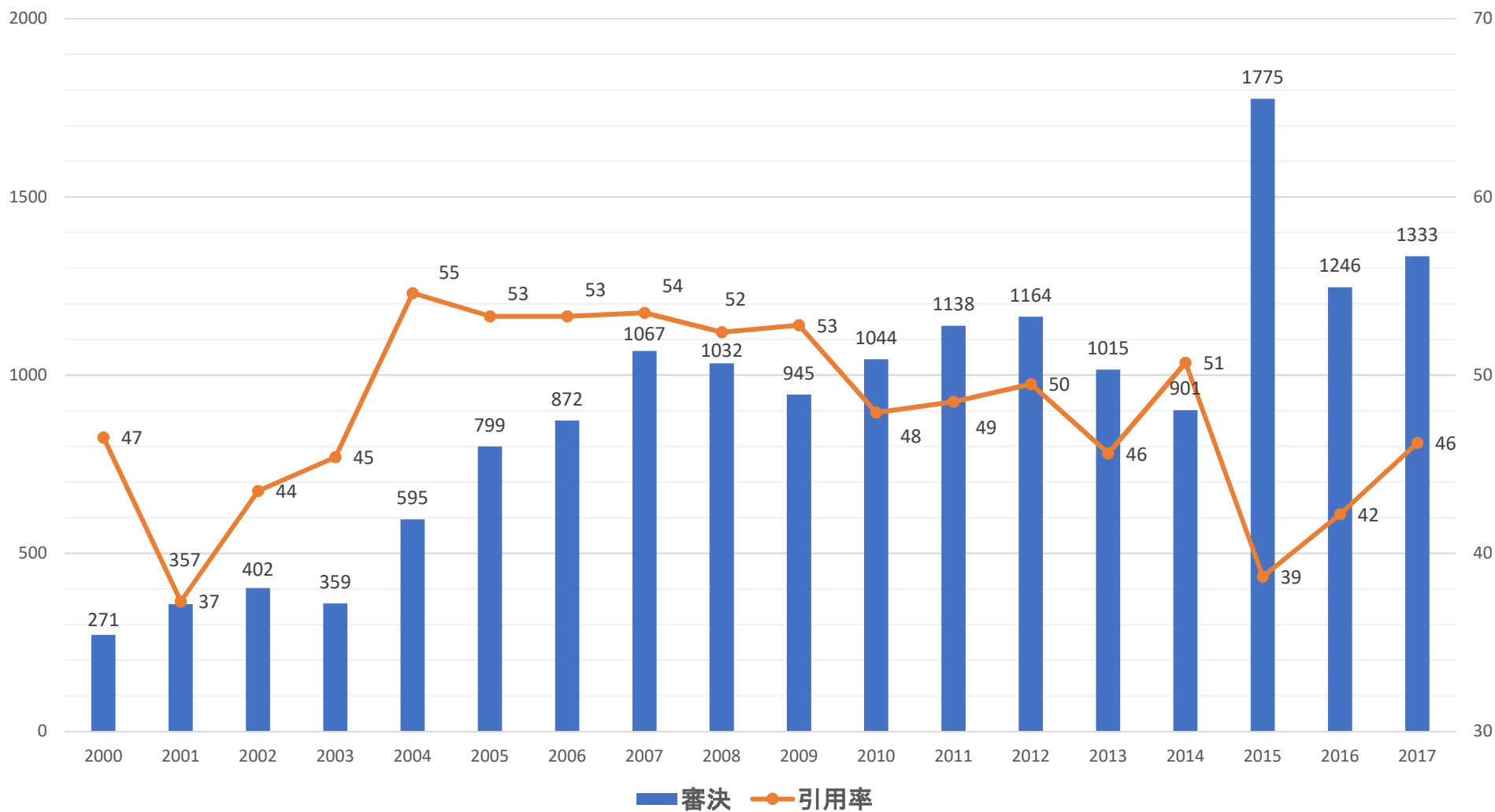


－ 補正案レビュー制度 vs 審査官インタビュー: 相違点は?

韓国特許審判動向



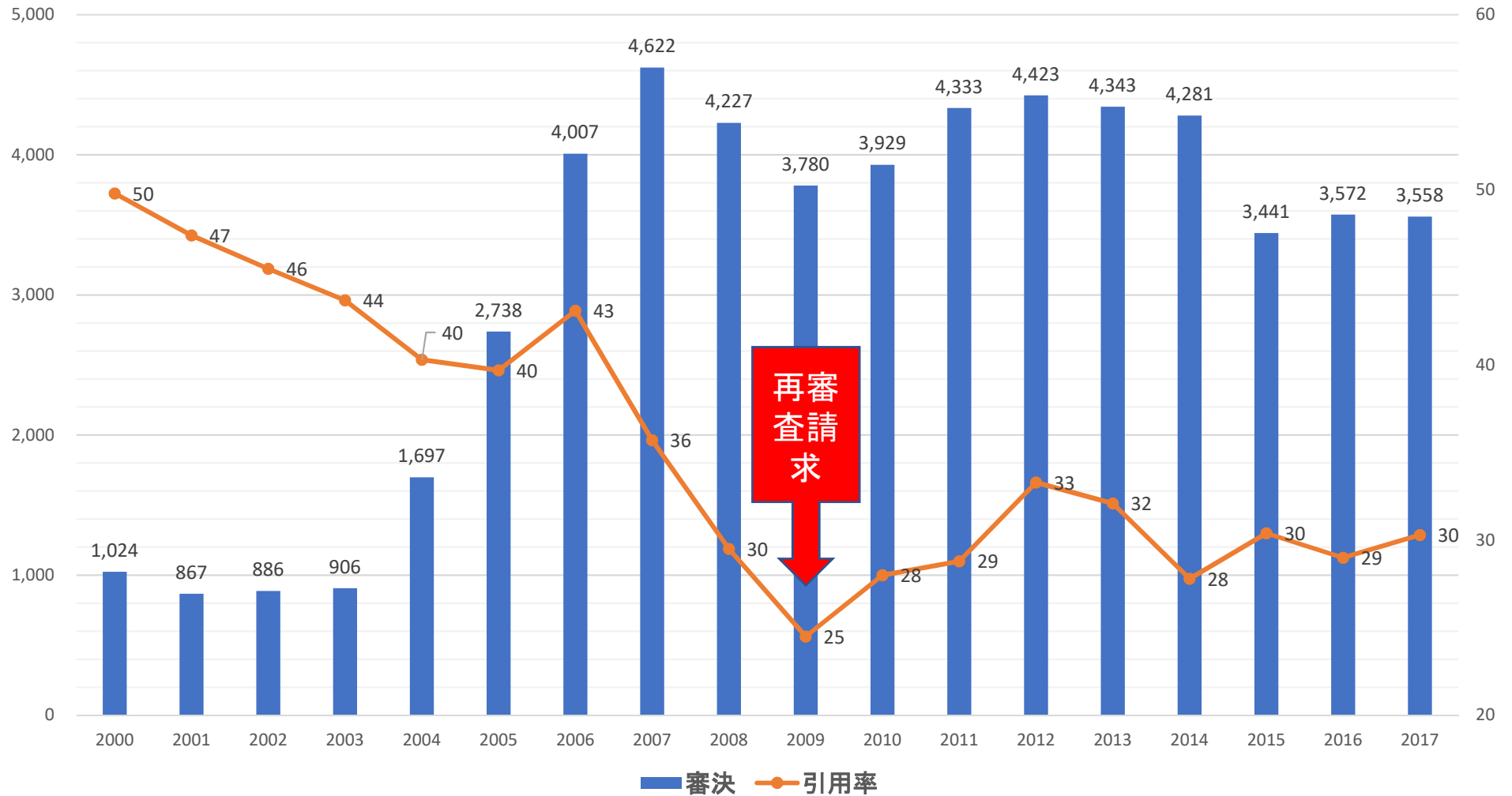
当事者系



当事者系: 無効審判(大部分)、権利範囲確認審判、通常実施権許与審判

韓国特許審判動向

決定系



決定系: 拒絶決定不服審判(大部分)、訂正審判

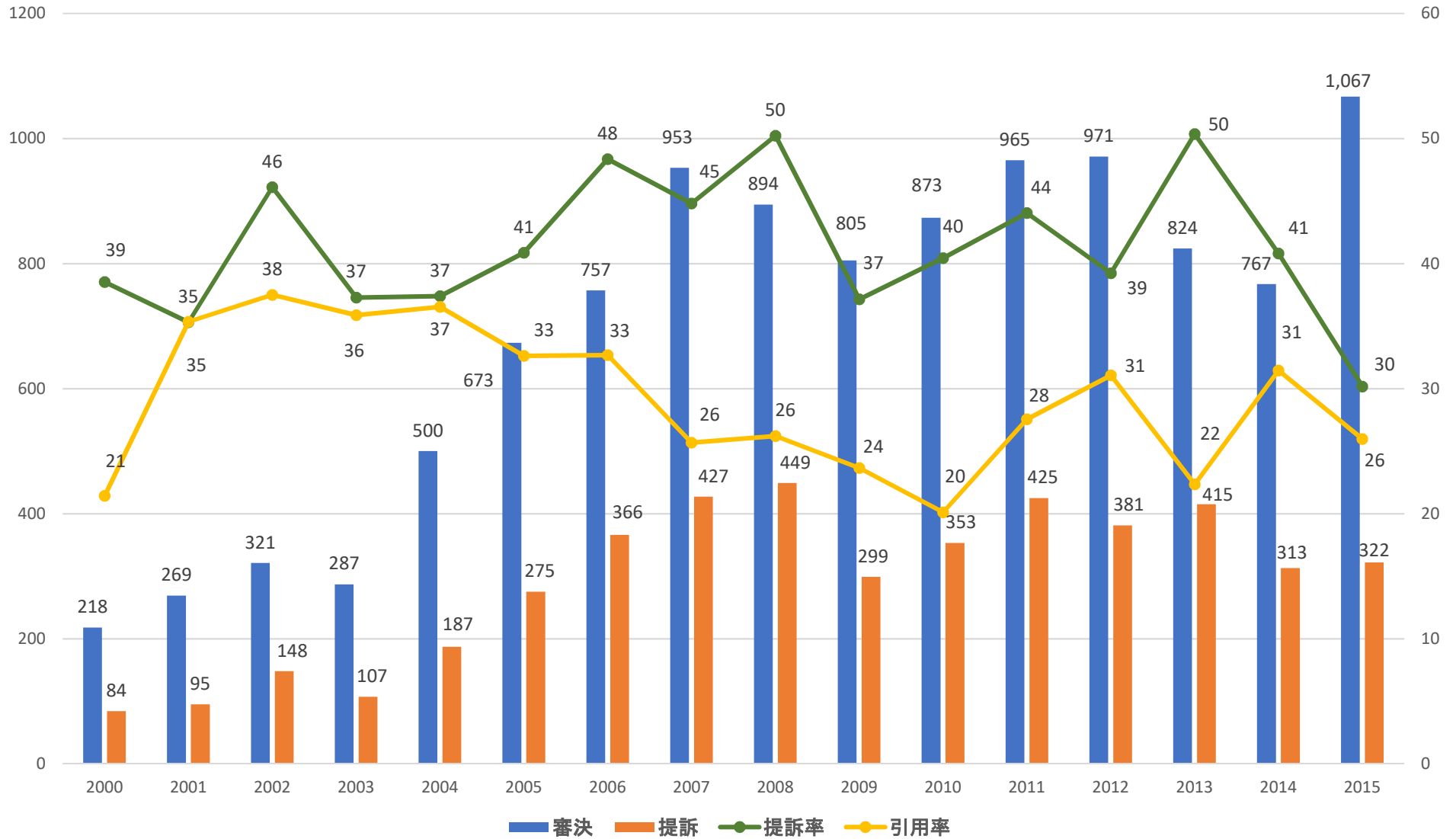
拒絶決定不服審判で勝つためには?

- 弊所の引用率: 83%、その理由は?
- 技術説明会制度の活用

補正が不可能なので、確定された請求項と引例との相違点を審判官に認識させることができるように、必ず“対面”技術説明会を行なうことが重要

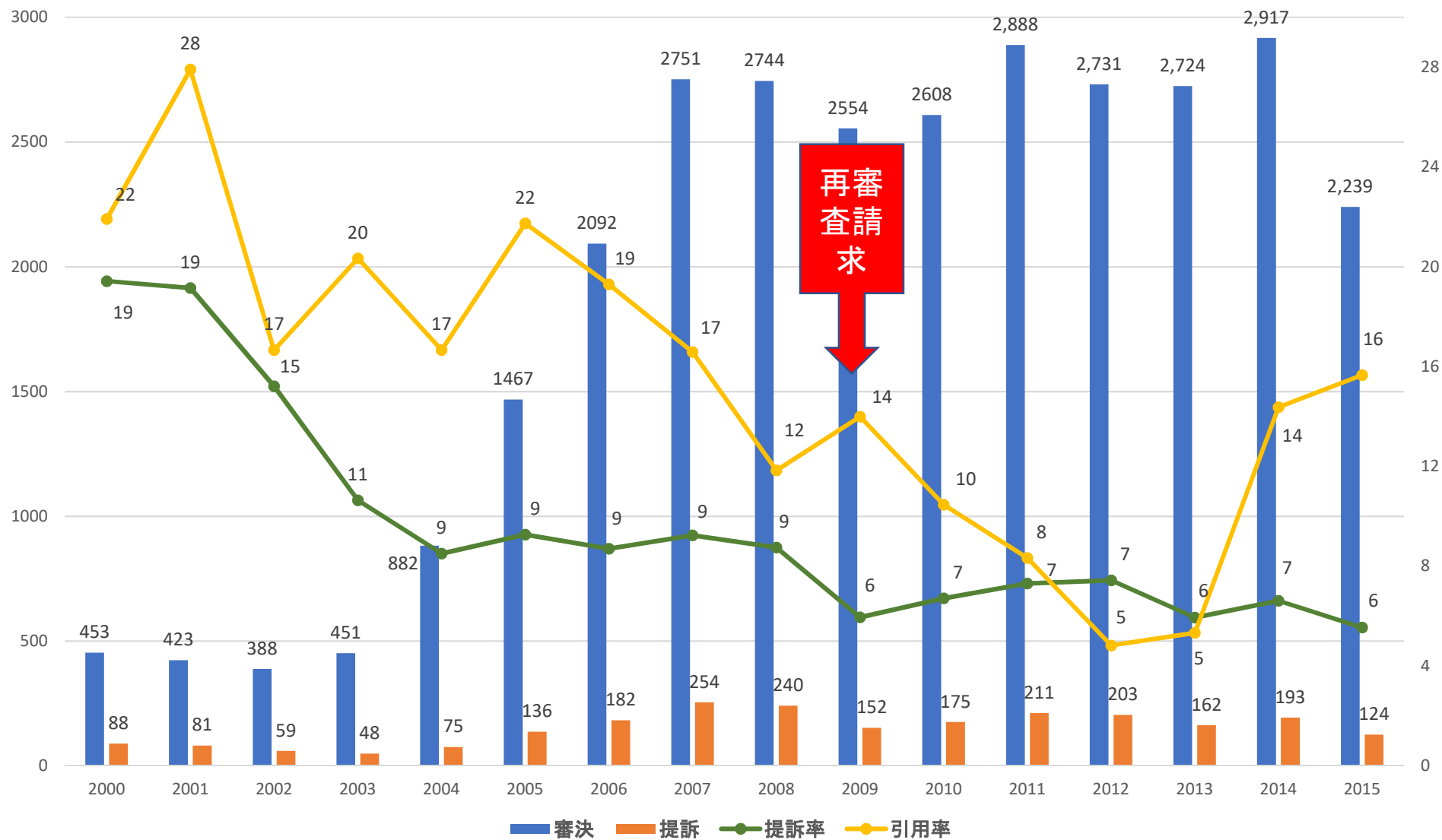
韓国特許法院の審決取消訴訟の動向

当事者系



韓国特許法院の審決取消訴訟の動向

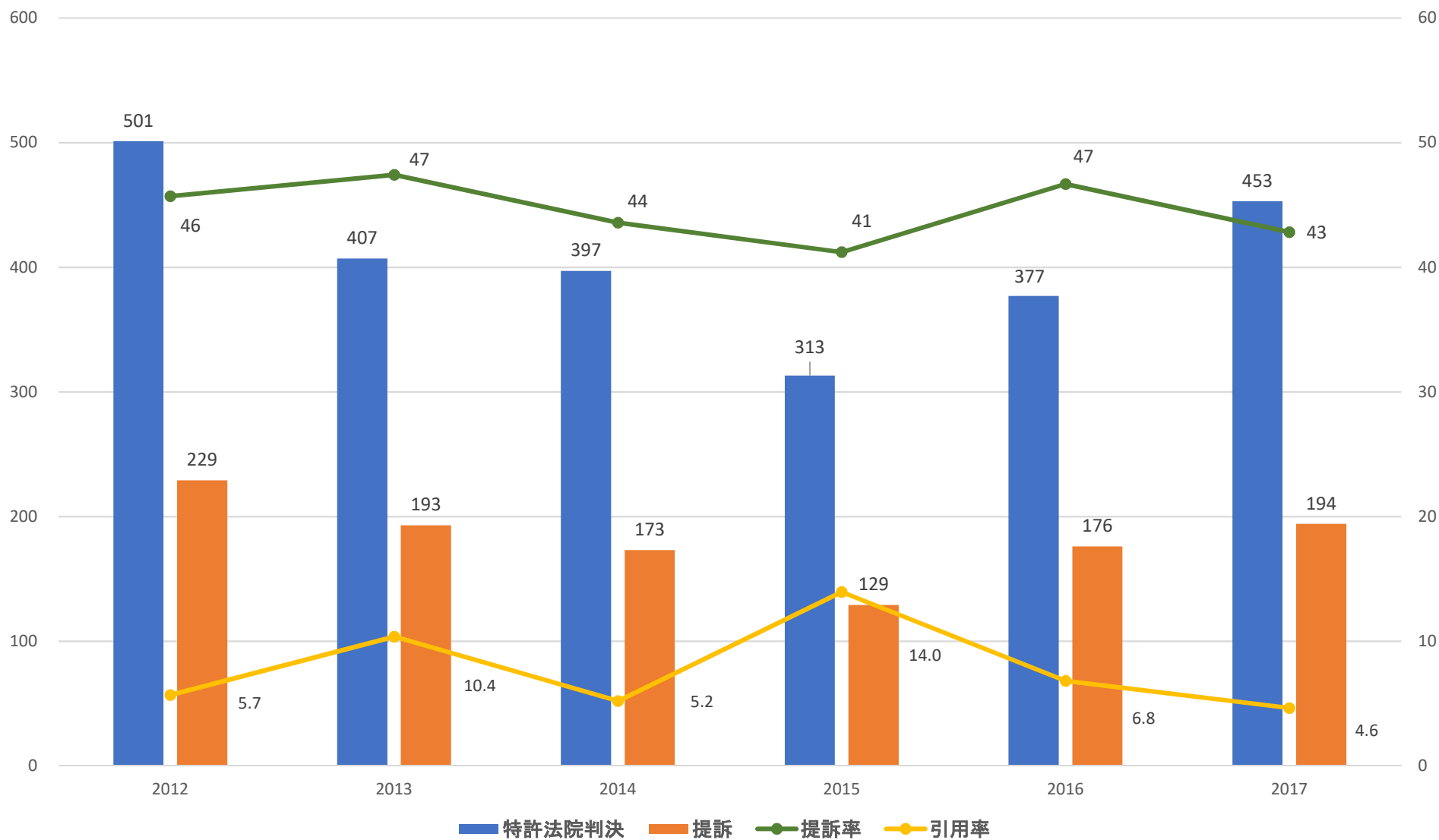
決定系



韓国大法院の上告の動向(審決取消訴訟に対する)



大法院



無効審判

- 日本企業に不利な点はないか?
- 無制限の審理(証拠をいつでも提出可能)なので審理が長くなる?

侵害訴訟

- 日本企業に不利な点はないか?
- 最も重要なことは?

ありがとうございました。

jwyoo@giplaw-korea.com